



平成26年10月21日

各位

上場会社名 田辺三菱製薬株式会社
 代表者 代表取締役社長 三津家 正之
 (コード番号 4508)
 問合せ先責任者 広報部長 原 健司
 (TEL 06-6205-5211)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成26年5月8日に公表した平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想および通期業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	201,000	29,500	30,500	21,000	37.43
今回修正予想(B)	198,500	34,500	35,000	32,500	57.93
増減額(B-A)	△2,500	5,000	4,500	11,500	
増減率(%)	△1.2	16.9	14.8	54.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	202,834	30,459	32,198	28,544	50.88

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	409,000	60,000	61,500	40,500	72.19
今回修正予想(B)	406,000	60,000	61,500	40,500	72.19
増減額(B-A)	△3,000	0	0	0	
増減率(%)	△0.7	0.0	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	412,675	59,119	61,873	45,393	80.92

修正の理由

第2四半期連結累計期間におきましては、想定を上回るジェネリック医薬品の影響拡大による長期収載品の減収などにより、売上高は前回発表予想を下回る見通しとなりました。
 利益面は、経費節減や第3四半期以降へのずれ込みなどにより販売費及び一般管理費が減少すること、旧日本橋ビル売却益を特別利益に計上したことなどにより、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みであります。

通期業績予想につきましては、引き続きジェネリック医薬品の影響拡大が見込まれることから、売上高は前回発表予想から減額修正いたしますが、経費節減による販売費及び一般管理費の減少などにより、営業利益、経常利益は前回発表予想と同額の600億円、615億円を見込んでおります。

また、下期には、現在取り組みを加速させている構造改革に伴い、製造拠点再編に係る損失などの特別損失の発生を見込んでおり、当期純利益につきましても前回発表予想と同額の405億円となる見通しであります。

(注)上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

以上